

飲みやすい薬剤 PR

モリモト医薬、友の会発足

新剤形の採用拡大狙う

モリモト医薬（大阪府吹田市、盛本修司社長、06・6380・8522）は、独自開発した新剤形「G T剤」の普及・採用拡大を目指し「G T剤友の会」を発足させた。すでにモニター会員を募集しており10月をめぐりに意見交換を開始、2012年からイベントなどの本格活動を始める。ゲル状のゼリー剤と薬剤を同時に服用するための独自の形状を持つG T剤について周知し、製品開発や改良につなげる。



会員募集は、主にインターネット（SNS）サイトなどを通じて呼びかける。医薬品メーカーや健康食品メーカーや健一の開発担当者、健康への関心の高い消費者や日常的にゲル状のゼリー剤を押し出して薬剤と一緒に服用する

に薬を服用している患者など、飲みやすい薬に関する。G T剤特設サイト内の交流スペースで、正しい服用方法や改善案、剤形を採用した製品やビジネス提案などを募集。加えて、用途・テーマに応じた意見交換会などのイベントを行っていく。

G T剤は、オブラートに包んだ薬品粉末と、柔

らかいゲル状のゼリー剤を袋内の区切られた別々のスペースに包装し、服用時に押し出すことで同時に口に入れる新剤形。

薬剤とゼリー剤を別個に包装することで、成分の安定性と飲みやすい味を容易に両立できる。

すでに数件の医療用医薬品への採用が決まっている。今後は医療用医薬品での用途拡大を進めるのに加え、栄養ドリンクなどの一般用医薬品やサプリメントなどの健康食品市場の開拓を目指す。